

店長談話特別号

FEATURE

齋藤和哉

八百鮮の
仕事論
とは

WORK

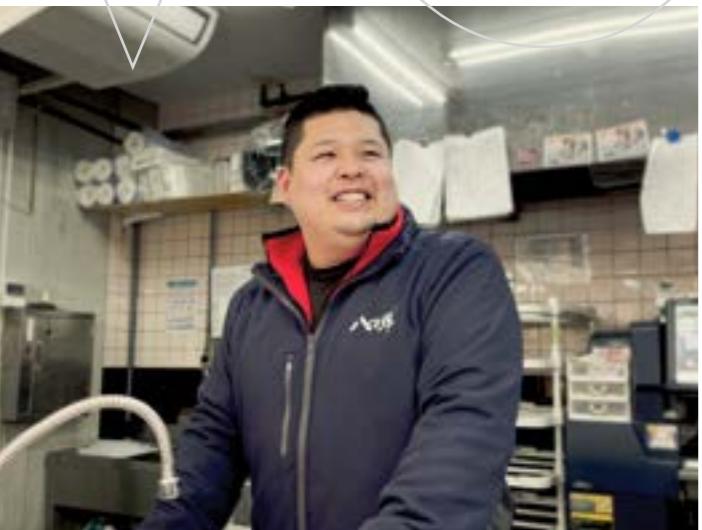




「まいど。」
その一言で、心を虜める。
商店街の笑顔は、ここから始まる。

まい
ど。

VOICE



齊藤和哉

店長インタビュー

／どんな店舗にしていきたいですか？

八百鮮の中で一番お客様と話している店舗にしたいです。これは、八百鮮に入つてから気づいたんやけど、大阪の人らつてほんまに優しいし、あつたかいねん。僕は大阪に来るまで大阪の人らは怖いって印象があつたけど、腹割つて正直に話してくれるから話しての楽しいなつて思いました。

／八百鮮の仕事の好きなところは？

接客が一番楽しいかな。今も声をだして接客できることが幸せって思う。商品を売ることも大事やけど、お客様にはお店に来て楽しんでいたくのが一番やと思う。僕は商品をうそり持つている人には、必ず声をかけます。その持つてる商品がどんなものなのかを説明してあげて納得して買ってもらつたら良いと思う。みんなもお客様と話してると環境があるからより接客に自信が持てるのかも。

／八百鮮に入ったきっかけは？

元々飲食店の大手チェーン店の店長をやつていたけど、次の転職先を探していて。趣味のプロレス観戦でたまたま出会った男の人に「大阪に面白い八百屋がある」と紹介されたから。スーパーの鮮魚部での経験も昔あり、運命やと思って名古屋のお店を見に行きました。お店に入つたら、クエが1匹どくどくんつて置いてあって「こんなん売れるわけないやん！」って思つたら、10万ぐらいのリブロースもどくどくんつて置いてあって、ほんまに狂つてると思いました。でも、ここで働いたら面白そうってその時に確信しました。

「俺のことすき？」と周りに聞く齊藤へこぞつて「すき」と答える三国店の仲間。齊藤自身もみんなからの愛を感じると言う程のもの。接客だけでなく人として愛される性格は、唯一無二のスキルであり、それはまるでアイドルの如し。



八百鮮 三国店

[住所] 大阪市淀川区西三国3丁目17番5号
[TEL] 06-6369-8590
[営業時間] 10:00~18:00
[定休日] 日曜日、月曜日が祝日の場合連休

